

## 第6回 北関東・甲信越支部学術集会

### 会長挨拶

このたび、第6回 日本ペインクリニック学会 北関東・甲信越支部学術集会を、2026年3月7日(土)に信州大学医学部附属病院にて開催（後日オンデマンド配信あり）する運びとなりました。大会長を拝命いたしました、信州がんセンター 緩和医療部門の間宮敬子です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

本会のテーマは、「日本の中心で痛みをまなぶ」といたしました。  
どこか耳にしたことのある表現かもしれません、地理的な意味にとどまらず、医療の在り方としても“中心”を志向し、痛みの本質に向き合う学びを発信したいという思いを込めています。

信州大学が位置する長野県松本市は、自然と歴史、そして人の温かさあふれる場所です。この地で開催する本学術集会が、ペインクリニックに携わる皆さんにとって、痛みへの理解を深め、日々の臨床を振り返り、そして新たな連携や協働を生み出す契機となり、参加者の皆様にとって記憶に残る学術集会となることを願っております。

また本会では、日本ペインクリニック学会の会員に限らず、医師のみならず多職種の皆さんにもご参加いただき、多様な視点から「痛み」への理解と対応について議論を深めたいとも考えております。

2026年3月、春まだ浅い信州にて、「痛み」と真摯に向き合う時間を皆さんと共有できることを楽しみにしております。

2025年12月

一般社団法人 日本ペインクリニック学会  
第6回北関東・甲信越支部学術集会

会長 間宮 敬子

信州大学医学部附属病院 信州がんセンター 緩和医療部門